

福島県立医科大学看護学部紀要投稿規程

1. 原稿の種類及び内容

- 1) 原稿の種類は次の5分類とする。
 - a. 総説：ある主題に関連した研究の総括、文献についてまとめ、今後の方向を展望したもの。
 - b. 論説：主題に関連した論述、展望、提言。
 - c. 原著：主題に関する新知見や新発見などがデータを基に論述されているもの。
 - d. 報告：実践報告、調査報告、症例報告など公表の価値が認められるもの。
 - e. その他：資料や研究ノートなど看護学部紀要委員会（以下「紀要委員会」という。）が適切であると認めたもの。
- 2) 上記は、他誌に発表されないものとする。
- 3) 原稿は和文または英文とする。

2. 投稿資格

投稿者は、以下のように定める。

- 1) 本学部専任の教員
- 2) 本学部専任教員の共同研究者
- 3) 本学部専任教員の推薦があり、本紀要委員会で許可した者

3. 倫理的配慮

人及び動物が対象である研究は、倫理的に配慮され、その旨が本文中に明記されていること。

4. 投稿手続

- 1) 投稿原稿は原則電子メールにて提出する。または、原稿データを保存した記録媒体（USBメモリまたはCD-R等）と投稿原稿1部を直接あるいは書留便にて提出する。

投稿先

〒960-1295 福島市光が丘1番地
 福島県立医科大学看護学部
 紀要委員会
 E-mail : k-kiyou@fmu.ac.jp

5. 原稿の受付及び採否

- 1) 上記4を経た原稿の到着日を受付日とする。
- 2) 原稿の採否は、紀要委員会の依頼する査読者による査読を経て紀要委員会において決定する。
- 3) 採択した原稿は返却しない。

6. 著者校正

著者校正は原則として再校までとする。校正の際の加筆・変更は原則として認められない。

7. 原稿の執筆要領

原稿は以下の要領で執筆したものでなければならない。

- 1) 原稿は原則としてワープロまたはパソコンで作成する。書式はA4縦置き横書きで、和文は35字×30行、英文70ストローク×30行で20枚以内とする。図表（1枚につき1/2頁と換算する）を含む。
- 2) 表紙には、表題・著者名・所属（部門）・キーワード（5語以内）を日本語および英語で記載する。また、論文の種類と、図および表の数を記す。
- 3) 原稿には、原則として和文400字程度および英文250語程度の要旨をつける。
- 4) 図・表および説明は、そのまま製版できる鮮明なものとし和文原稿であっても英文を用いてよい。図・表の番号と表題は、図の下、表の上に、それぞれ図1、Fig. 1、表1、Table 1のように書き、本文中の欄外余白に挿入場所を赤字で指定する。図については必要とあれば印刷時の縮尺を明示する。
- 5) 漢字は必要ある場合を除き当用漢字を用い、仮名は現代仮名づかい、送り仮名を用い、楷書で記述する。
- 6) 英数字は半角とし、数字はアラビア数字を用い、数量の記号は、m, cm, mm, ml, kg, μ g, %などを用いる。
- 7) 字体の指定は、イタリック体は_____、ゴシック体は_____を下線で示す。
- 8) 引用文献は、原則的には下記の記載形式にしたがうこととする。ただし、場合によっては、各専門分野の慣用にしたがうこともできる。
 - (1) 引用文献は、引用順に本文の末尾に一括して付ける。本文中の文献引用形式は、著者名のあとの右肩に片カッコ付きの番号を付ける。
 - (2) 引用文献の記載形式は以下のとおりとする。
 - ① 雑誌の場合は、文献番号、著者名、論文表題、雑誌名、巻(号)、最初と最後の頁、西暦年号の順とする。著者名は3名以内の場合はすべての著者名を記載する。4名以上の場合は、3名まで記載し、それ以上は「他」と省略する。

例 1) 島村忠義：全国調査からみた現代看護学生気質、看護展望、10(5)、475-476、

- 1985.
- 2) 菅野恒治, 中澤啓子, 村上真子他: 予防接種に関する意識調査, 小児保健研究, 48 (3), 344-347, 1989.
- 3) Lyon, Herbert L. anIvancevich ,John M.: An Exploratory Invesigation of Organizational Climate and Job Satisfaction in a Hospital, Academy of Management Journal, 17,635-648, 1974.
- ② 単行本の場合は, 文献番号, 著者名, 表題, 書名, 版次, 編者名, 頁, 発行所, 西暦発行年の順とする. 著者名の記載の仕方は①に準ずる.
- 例 1) 加護野忠男: 組織認識論, 13-14, 千倉書房, 1992
- 2) Tanner, C. A.: Use of research in clinical judgment. In Using nursing research (Tanner, C.A.& Lindeman, C.A.eds.) , 19-34, National League for Nursing, 1989.

雑誌名の略記については, 医学中央雑誌, 日本看護関係文献集, Index Medicus 並びに International Nursing Index に準ずる.

8. 著 作 権

掲載論文の著作権は, 福島県立医科大学看護学部 to 属する.

9. そ の 他

- 1) 規定の枚数を超えるもの, あるいは, 図, 表などで印刷上特別な費用を必要とするものは, 掲載を認めない場合がある.
- 2) 別刷りは著者負担とする.

附 則

この規程は, 平成14年7月16日から施行し, 第5号の発行から適用する.

附 則

この規程は, 平成16年1月20日から施行し, 第7号の発行から適用する.

附 則

この規程は, 平成21年4月21日から施行し, 第12号の発行から適用する.

附 則

この規程は, 平成25年4月1日から施行し, 第16号の発行から適用する.

附 則

この規程は, 平成27年4月1日から施行し, 第18号の発行から適用する.

附 則

この規程は, 平成29年4月1日から施行し, 第20号の発行から適用する.